

年間指導計画 資料編

月	単元名・教材名・指導目標	時数	学習活動	評価規準
資料編				
適宜	日常の書式			
	手紙の書き方／封筒の書き方／はがきの書き方／送り状・願書・のし袋の書き方／原稿用紙の使い方（教科書 P60～67） ◎目的や相手に応じて書式を選び、書写の知識・技能を生かして書くことができる。〔1年／伝国(2)ア・イ，(1)ウ(ア)(イ)〕〔2年／伝国(2)ア・イ，(1)ウ(ア)(イ)〕〔3年／伝国(2)ア，(1)ウ(ア)(イ)〕 ○事柄や心情が効果的に伝わるように、表現や構成を工夫して手紙を書くことができる。〔2年／B(1)イ・ウ(2)ウ〕	適宜	1 日常生活で使われる書面（手紙／封筒／はがき／送り状／願書／のし袋／原稿用紙）の一般的な書き方と留意点を理解する。 2 目的や相手に応じて書式を選び、書写の知識・技能を生かして書く。	【関】さまざまな書面の書き方を確かめ、日常生活に主体的に生かそうとしている。 【知】日常生活で使われる書面の一般的な書き方と留意点を理解している。 【技】目的や相手に応じて書式を選び、書写の知識・技能を生かして適正に書いている。
適宜	活用のヒント			
	情報を集めて、整理する／情報を発信する／読書環境を豊かにする／学校行事を盛り上げる（教科書 P68～77） ◎書写の知識・技能を、情報の収集・整理・発信や、日常生活・学校生活に生かすことができる。〔1年／伝国(2)ア・イ，(1)ウ(ア)(イ)〕〔2年／伝国(2)ア・イ，(1)ウ(ア)(イ)〕〔3年／伝国(2)ア，(1)ウ(ア)(イ)〕 ○インタビューメモやスピーチメモ、フリップなどを作成し、効果的に話したり聞いたりできる。〔1～3年／A(1)全，1・2年／A(2)ア〕 ○ノートやポスター、レポート、新聞、リーフレットなどを、図表などを用いてわかりやすくまとめたり、編集したりすることができる。〔1～3年／B(1)全，1年／B(2)イ・ウ，3年／B(2)イ〕 ○本や文章を読み、必要な情報を引用して紹介することができる。〔1年／C(1)カ，2・3年／C(1)オ，1～3年／C(2)ウ〕	適宜	【情報を集めて、整理する】 1 課題を見つけ、活動の見通しをもつ。 2 書写の知識や技能を生かして、情報を収集する方法を理解する（マッピング／アンケート調査／インタビュー）。 3 書写の知識や技能を生かして、情報を整理する方法を理解する（書き出して分類する／項目ごとに整理する／スピーチメモを作る）。 4 活動の目的や発信方法に応じて、情報収集・情報整理の方法を選び、書写の知識・技能を生かして書く。 【情報を発信する】 1 書写の知識や技能を生かして、情報を発信する方法を理解する（ポスター／レポート／新聞／リーフレット／フリップ）。 2 伝えようとする目的や相手に応じて情報発信の方法を選び、書写の知識・技能を生かして書く。 【読書環境を豊かにする】【学校行事を盛り上げる】 1 「読書環境を豊かにする」や「学校行事を盛り上げる」の作例を見て、日常生活や学校生活の中で書写の知識・技能を生かす方法を知り、活用のイメージをもつ。 2 目的や相手に合わせて、効果的な文字の大きさや配列、書体、筆記具などを考え、日常生活や学校生活に役立つものを作る。	【関】書写で学習したことを活用する方法を知り、日常生活や学校生活に主体的に生かそうとしている。 【知】書写の知識・技能を、情報の収集・整理・発信や、日常生活・学校生活に生かす方法を理解している。 【技】日常生活や学校生活のあらゆる場面で、書写の知識・技能を生かして文字を書いている。
適宜	書写事典			
	筆・紙・墨・硯ができるまで（教科書 P78） ◎筆・紙・墨・硯の作り方を理解し、毛筆学習への関心を高めるとともに、用具を大切に扱おうとしている。〔1年／伝国(2)ア・イ〕〔2年／伝国(2)ア・イ〕〔3年／伝国(2)ア〕	適宜	1 教科書 P78 の写真と解説を見て、筆・紙・墨・硯の伝統的な作り方を知る。	【関】筆・紙・墨・硯の作り方に興味をもち、毛筆学習への関心を高めるとともに、用具を大切に扱おうとしている。 【知】筆・紙・墨・硯の伝統的な作り方を理解し、用具の扱い方などに生かしている。

月	単元名・教材名・指導目標	時数	学習活動	評価規準
適宜	常用漢字一覧表／平仮名・片仮名・数字・アルファベット／部分別行書一覧（教科書 P79-98） ◎「常用漢字一覧表」「平仮名・片仮名・数字・アルファベット」「部分別行書一覧」を学習活動や日常生活、学校生活に生かすことができる。〔1年／伝国(2)ア・イ，(1)ウ(7)(4)〕〔2年／伝国(2)ア・イ，(1)ウ(7)(4)〕〔3年／伝国(2)ア，(1)ウ(7)(4)〕	適宜	1 「常用漢字一覧表」「平仮名・片仮名・数字・アルファベット」では、楷書とそれに調和する仮名、行書とそれに調和する仮名の書き方を確認できることを知る。 2 「部分別行書一覧」の部分と「常用漢字一覧表」を組み合わせることで、常用外漢字やさまざまなレベルの行書を書くときに活用できることを知る。 3 書写や国語、他教科の学習、日常生活や学校生活の中で文字を確認するときに活用する。	【関】「常用漢字一覧表」「平仮名・片仮名・数字・アルファベット」「部分別行書一覧」を学習活動や日常生活、学校生活に主体的に生かそうとしている。 【知】「常用漢字一覧表」「平仮名・片仮名・数字・アルファベット」「部分別行書一覧」を、学習活動や日常生活、学校生活に生かす方法を理解している。 【技】「常用漢字一覧表」「平仮名・片仮名・数字・アルファベット」「部分別行書一覧」を、学習活動や日常生活、学校生活のあらゆる場面で活用している。
	書き初め（1～3年生）／毛筆補充教材（教科書 P99-118） ◎学習目標を理解し、これまでに学習したことを生かして、毛筆で書くことができる。〔1年／伝国(2)ア・イ，(1)ウ(7)(4)〕〔2年／伝国(2)ア・イ，(1)ウ(7)(4)〕〔3年／伝国(2)ア，(1)ウ(7)(4)〕	適宜	【書き初め】 1 書き初め用紙に書くときの姿勢や、小筆の持ち方を確かめる。 2 各学年のその段階までに学習したことを生かして、書き初めをする。 【毛筆補充教材】 1 学習目標（身につける力）を確かめ、それまでに学習したことを生かして毛筆で書く。	【関】学習目標を理解し、これまでに学習したことを生かして、主体的に書いている。 【知】これまでに学習したことを理解している。 【知】書き初め用紙に書くときの姿勢や、小筆の持ち方を理解している（書き初め）。 【技】学習目標を理解し、これまでに学習したことを生かして書いている。